

危険物新聞

4月号
第820号

発行所 公益財団法人大阪府危険物安全協会
〒556-0017 大阪市浪速区湊町1丁目4番1号
O C A Tビル4階
TEL 06-7507-1169 FAX 06-7507-1470
URL : <https://www.piif-osaka-safety.jp>
Email : anzen@osaka-safety.or.jp

令和4年度重点項目 危険物の取扱いや危険物施設等におけるリスク内容等を把握し「安全確保」の自覚と確率により事故防止を図る

- (1) 危険物や貯蔵、取扱場所でのリスクアセスメントの徹底により危険要因を把握する (2) 想定されるリスクに対する対策と体制を整備する
(3) 設備の設計思想や作業手順の背景にある原理原則を理解する (4) リスクに気づく感性のある人材を育成する (5) ヒヤリハット事例等の情報共有により企業全体で「安全確保」を確立する

令和4年度活動方針「重点項目」が決まる

公益財団法人大阪府危険物安全協会では毎年、活動方針を検討する重点事項の検討委員会を開き、最新の危険物に係る事故の概要を検証し、年間を通じての活動方針に係る重点項目を定め、危険物の適正管理と危険物の危険性の啓発、危険物の事故防止に努めているところです。今年度は最新の（令和2年中）の事故の概要を検証したところ本委員会では、検証した事事故例より「火災事故」「流出事故」とともに人的要因に対する対策として、危険物の危険性を再認識し、想定されるリスクに基づく保安教育を徹底し、潜在リスクに対処できる人材の育成と危機管理能力の強化を具体的に努めることとし、物的要因に対する対策として、施設及び設備等の経年劣化を踏まえた点検や日頃の保全管理を徹底することにより、軽微な事故も起こさない事故防止対策を日常的に行っていく必要があると提言します。

併せて、近年、気象変動により甚大な被害をもたらしている風水害や近い将来訪れる大震災に対

しても可能な限り危険を予測し、これら災害発生時においても十分安全を確保できるよう常日頃の維持管理体制の強化等、対策を講じておくことが肝要です。

また、いまだガソリンを悪用した事件が無くないことや給油取扱所内での物品等の販売活動の拡大が認められたことにより、当該従業員の業務が増えたことで安全意識が低下しないよう、従業員に対する教育・訓練が必要であると提言します。

また、昨年よりパンデミックをもたせた「新型コロナウイルス」により前述の保安体制が脆弱とならないよう本協会としても関係機関と協力して、法定の危険物取扱者保安講習その他の研修会についても十分感染防止を講じたうえで開催する予定です。

なお、活動重点項目については事故の発生状況を踏まえると、複数年にわたる方針の持続性が必要であることから、下記のとおり継続します。

「重点項目」は以下のとおりです。

《大項目》

◎ 危険物の取扱いや危険物施設等におけるリスク内容等を把握し「安全確保」の自覚と確立により事故防止を図る

《中項目》

- (1) 危険物や貯蔵、取扱場所でのリスクアセスメントの徹底により危険要因を把握する
- (2) 想定されるリスクに対する対策と体制を整備する
- (3) 設備の設計思想や作業手順の背景にある原理原則を理解する
- (4) リスクに気づく感性のある人材を育成する
- (5) ヒヤリハット事例等の情報共有により企業全体で「安全確保」を確立する

☆危険物取扱者試験日程について

令和4年度中の危険物取扱者試験が消防試験研究センター大阪府支部から発表されました。試験日程については以下のとおりです。詳しくは消防試験研究センターのホームページをご確認ください。

都道府県	受験地	試験日	電子申請の受付期間	書面申請受付期間	試験種類 ※試験種類をクリックすると、リンクからインターネットによる受験申請ができます							合格発表予定日
					甲種	乙種					丙種	
大阪府	国立大阪大学	R04.06.11(土)	5/03~5/10	5/06~5/13	甲	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	丙	R04.06.30(木)
大阪府	国立大阪大学	R04.10.02(日)	8/22~8/29	8/25~9/01	甲	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	丙	R04.10.20(木)
大阪府	国立大阪大学	R04.11.26(土)	10/14~10/21	10/17~10/24	甲	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	丙	R04.12.15(木)
大阪府	国立大阪大学	R05.02.12(日)	1/03~1/10	1/06~1/13	甲	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	丙	R05.03.02(木)
大阪府	国立大阪大学	R05.04.23(日)	3/10~3/17	3/13~3/20	甲	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	丙	R05.05.17(水)

☆危険物取扱者養成講習

公益財団法人大阪府危険物安全協会では危険物取扱者免状の取得に向けた試験対策のための「養成講習」を行っています。講習は甲種と乙種4類に対して開催します。講習時間は10時から16時30分で2日間の受講となります。詳細については公益財団法人大阪府危険物安全協会のホームページをご確認ください。

なお、受講料は下記のとおりとなっています。

甲種コース … 3日間 25,000円 (テキスト代、消費税込み)

乙4コース … 2日間 20,000円 (テキスト代、消費税込み)

申込方法 ホームページまたは協会事務局 (TEL06-7507-1169) までお申し込みください。

令和4年度 養成講習 日程・会場

講習時間：全日程10:00~16:30

コース	開校日	講習会場
第2期		
甲種	5月23日(月)、5月24日(火)、5月25日(水)	ホテル モントレ グラスミア大阪 (難波)
乙4 ①コース	5月19日(木)、5月20日(金)	ホテル モントレ グラスミア大阪 (難波)
乙4 ②コース	5月26日(木)、5月27日(金)	ホテル モントレ グラスミア大阪 (難波)
乙4 ③コース	5月30日(月)、5月31日(火)	ホテル モントレ グラスミア大阪 (難波)
乙4 土日	5月28日(土)、5月29日(日)	ホテル モントレ グラスミア大阪 (難波)
第3期		
甲種	9月 5日(月)、9月 6日(火)、9月 7日(水)	ホテル モントレ グラスミア大阪 (難波)
乙4 ①コース	9月 1日(木)、9月 2日(金)	茨木市福祉文化会館 (茨木市)
乙4 ②コース	9月 8日(木)、9月 9日(金)	ホテル モントレ グラスミア大阪 (難波)
乙4 ③コース	9月13日(火)、9月14日(水)	ホテル モントレ グラスミア大阪 (難波)
乙4 土曜コース	9月 3日(土)、9月10日(土)	ホテル モントレ グラスミア大阪 (難波)
乙4 日曜コース	9月 4日(日)、9月11日(日)	ホテル モントレ グラスミア大阪 (難波)
乙4 土日Aコース	9月 3日(土)、9月 4日(日)	ホテル モントレ グラスミア大阪 (難波)
乙4 土日Bコース	9月10日(土)、9月11日(日)	ホテル モントレ グラスミア大阪 (難波)
第4期		
甲種	10月24日(月)、10月25日(火)、10月26日(水)	ホテル モントレ グラスミア大阪 (難波)
乙4 ①コース	10月18日(火)、10月19日(水)	ホテル モントレ グラスミア大阪 (難波)
乙4 ②コース	10月27日(木)、10月28日(金)	ホテル モントレ グラスミア大阪 (難波)
乙4 土曜コース	10月22日(土)、10月29日(土)	ホテル モントレ グラスミア大阪 (難波)
乙4 日曜コース	10月23日(日)、10月30日(日)	ホテル モントレ グラスミア大阪 (難波)
乙4 土日Aコース	10月22日(土)、10月23日(日)	ホテル モントレ グラスミア大阪 (難波)
乙4 土日Bコース	10月29日(土)、10月30日(日)	ホテル モントレ グラスミア大阪 (難波)
第5期 (令和5年)		
甲種	1月17日(火)、1月18日(水)、1月19日(木)	ホテル モントレ グラスミア大阪 (難波)
乙4 ①コース	1月11日(水)、1月12日(木)	ホテル モントレ グラスミア大阪 (難波)
乙4 ②コース	1月19日(木)、1月20日(金)	東洋ビル (堺東)
乙4 ③コース	1月24日(火)、1月25日(水)	ホテル モントレ グラスミア大阪 (難波)
乙4 日曜コース	1月15日(日)、1月22日(日)	ホテル モントレ グラスミア大阪 (難波)

**総務省消防庁通知
(関係通知抜粋：令和4年1月～3月)**

◎ **消防危第8号移動タンク貯蔵所等に対する立入検査結果及び危険物の移送等における保安確保について(令和4年1月14日)**

「移動タンク貯蔵所等に対する立入検査の実施について(令和3年9月8日付け 消防危第203号通知)」により実施を依頼した移動タンク貯蔵所等に対する立入検査の実施結果について、通知があったもの。また、併せて、危険物の移送等における保安の確保のための留意事項について、下記のとおり取りまとめたものを参考として通知された。

移動タンク貯蔵所等に対する立入検査の実施結果

- (1) 移動タンク貯蔵所における無許可車両数は89台で、昨年と比較すると6台減少しており、平成30年度からは減少傾向にあるが、平成29年度以前と比較すると依然として高い水準にある。
- (2) 前(1)の違反事例を確認すると、容器への詰替えを行うことを目的とする移動タンク貯蔵所の注入ホースの先端部の注入ノズルについて、手動開閉装置を開放の状態に固定する装置を備えた注入ノズルに無許可で変更を行っていた事例や、手動開閉装置を開放の状態に固定できるように無許可で改造した事例が、合計58台となっており、無許可車両数89台の内約7割を占めている。
- (3) 移動タンク貯蔵所における立入検査の重点項目として挙げている定期点検に係る義務違反は1,088台であり、昨年と比較すると2台減少しているが、依然、他の項目と比べても非常に違反台数が多い。

危険物の移送等における保安確保のための留意事項

移動タンク貯蔵所等に対する立入検査の結果を踏まえ、次の1から4までの観点から、下記に掲げる事項を危険物の移送等における保安確保のための重点項目とする。1.重大事故の発生を防止する観点 2.近年の事故の傾向であるヒューマンエラーや腐食疲労等劣化による事故を防止する観点 3.基準不適合車両数が昨年と比べ顕著に増加している項目を低減させる観点 4.無許可変更車両数を低減させる観点

◎ **建築物防災週間(令和3年度春季)の実施について(令和4年2月25日)**

実施期間 令和4年3月1日(火)から3月7日(月)まで
建築物防災週間については、火災、地震、がけ崩れ等による建築物の被害や人的被害を防止し、安心して生活できる空間を確保するために、広く一般の方々を対象として、建築物に関連する防災知識の普及や、防災関係法令・制度の周知徹底を図り、建築物の防災対策の推進に寄与することを目的として、昭和35年以来毎年2回実施しているもの。

わが国では、これまでも、阪神・淡路大震災をはじめ、多数の大地震が発生しており、また、発生切迫性が指摘されている南海トラフ地震や首都直下地震等に備えるため、住宅・建築物の耐震化は喫緊の課題となっている。国土交通省では、昨年12月21日に、耐震改修促進法の基本方針(平成18年告示第184号)の改正を行い、耐震化の現状等を踏まえた所要の改正を行うとともに、耐震化の目標を更新したもの。については、各地方公共団体において、所有者等が耐震化の必要性への理解を深められるよう、パンフレットや広報誌、インターネット等を利用し、耐震診断・改修の実施につながるよう、より一層の働きかけるよう通知があったもの。主な観点は以下のとおりです。

建築物防災週間での取組み

- ①住宅・建築物の耐震診断・耐震改修の促進
- ②屋外階段に対する安全対策の推進
- ③大阪市北区で発生した火災を受けた防火対策の徹底
- ④大規模倉庫火災を踏まえた防火対策の徹底
- ⑤屋根の強風対策の推進
- ⑥建築物に附属するブロック塀等の安全対策の推進
- ⑦エレベーターの防災対策の推進
- ⑧建築物の水災害対策の推進
- ⑨建築物の耐雪対策の推進
- ⑩吹付けアスベストの飛散防止対策に関する使用実態把握の徹底等
- ⑪その他防災・安全確保に関する取組みについて

先進物流で顧客ニーズに応える。



1998年 ISO9001 認証取得
2008年 ISO14001 認証取得
2008年 CDI-T 初回審査(2015年更新:97%適合)

化学品の海上輸送から
陸上での保管・輸送まで一貫サポート

- ケミカルタンク
- ケミカルタンカー
- タンクローリー
- 危険物倉庫

AST Inc.
アスト株式会社

本社 / TEL 06-6538-2781
東京支店 / TEL 03-3664-9440

 <http://www.ast-inc.jp/>

f MRI技術(脳の活動の可視化)

一般社団法人 近畿化学協会
化学技術アドバイザー
山口 朋一

f MRIは脳のどの部分が活動しているかリアルタイムで画像にできる検査方法です。脳の断面を表示すると同時にどの部分が活発に活動しているかを重ねて表示できます。そのため、体の反応が脳のどの部分が活動して起こっているのかが即座にわかります。この技術が使えるようになって脳科学が大きく発展してきました。

例えばあるテレビ番組であるお笑い芸人の顔写真を見ると生理痛が軽くなるという噂の解明に使用されていました。このお笑い芸人の顔写真を見て生理痛が軽減した経験のある人について、この顔写真を見た時にこの人の脳がどういう活動をするかをfMRI技術で確認したものです。この人がこの顔写真を見ると脳の中の痛みを軽減する物質を出すよう指令する部分が活動していました。

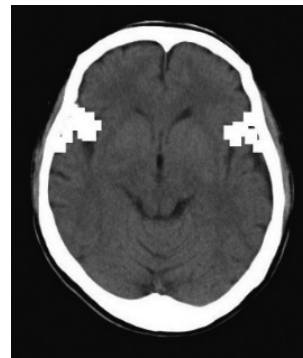
痛みを軽減する物質が分泌されたことを示すもので、確かにこの顔写真に効果があることがわかりました。しかし、この噂を知らない人について同じ確認をしたところ脳は活動しませんでした。つまり、このお笑い芸人の顔の特徴が痛みを軽減したのではなく、この噂を信じていることが痛みの軽減につながっていることがわかりました。(こういう現象をプラセボ：偽薬効果といいます)

このようにfMRIを使えば、脳のどの部分が何に働くか、また刺激を受けた時にどこが働くかがよくわかります。この技術はどのような仕組みになっているのか簡単に説明します。

まず、fMRI技術の基礎となるMRI技術について説明します。MRIは生体などの断面を観察することができる技術で、MRI検査を受けられた方もおられると思います。

☆MRI (Magnetic Resonance Imaging：磁気共鳴画像法) のしくみ。

図1 fMRI画像のイメージ図



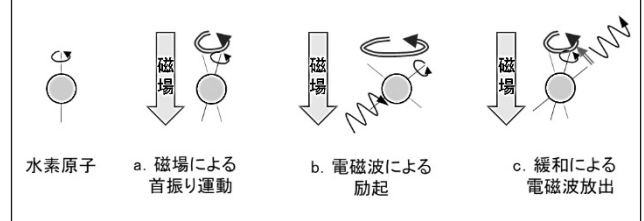
MRIは水素原子の置かれている環境の違いを画像にしたものです。水素原子は生体のほぼすべての組織に含まれています。生体の中で細胞や臓器などの環境によってそこに含まれる水素原子が

刺激を受けた時の反応が異なります。この反応の差を画像にするものです。

水素原子(原子核)は地球のように回転をしています。強い磁場に置かれるとコマのように首振り運動をします(図2. a)。この運動をすることで電磁波(電波)による刺激を受けようになり、水素原子の変化が見やすくなります。この強力な磁場を作るためにMRIでは大きな超電導コイルを使用し、検査の時には磁場をかけるためこのコイルの中に入ります。MRI検査装置がトンネルのようになっているのはこのためです。また、超電導コイルは装置も維持費も高価なものになるため、永久磁石を用いた簡易的な装置も普及しています。

この首振り運動をしている水素原子に特定の周波数の電磁波を与えると興奮状態(励起状態といいます)になります(図2. b)。この電磁波を与えることをやめると興奮状態からさめていきます(緩和といいます)。この緩和するときに特定の電磁波を放出します(図2. c)。この緩和に要する時間(緩和時間といいます)は水素原子の置かれた環境によって異なります。例えば、臓器の種類や疾患部位によって異なります。そのため、この緩和時間の差を画像にすれば環境の違い(臓器など)を画像にできます。

図2. 水素原子の首振り運動と電磁波による励起と緩和



しかし、局所的に検出しないとどこから放出された電磁波かわからなくなります。この局所的な検出を可能にするために部分的に別の磁場（傾斜磁場といいます）をかけます。これによって放出する電磁波が他の部分とずれるので、他の部分との分別が可能になります。この傾斜磁場と電磁波のかけ方を工夫して局所的な部分の検出をします。さらにこの検出部分を順に移動させることで全体を像にすることができます。この別の磁場を切り替えるときに大きな音がします。MRI検査中に大きな音がするのはこのためです。また、大きな磁場をかけ磁場を変化させるので、金属でできたものを身に着けていると引っ張られてけがをしたり、金属が発熱してやけどをする可能性があるので注意が必要です。発熱するのはIHコンロで鍋が発熱するのと同じ理由です。一方でX線CTのように放射線を使わないので被ばくの心配はありません。

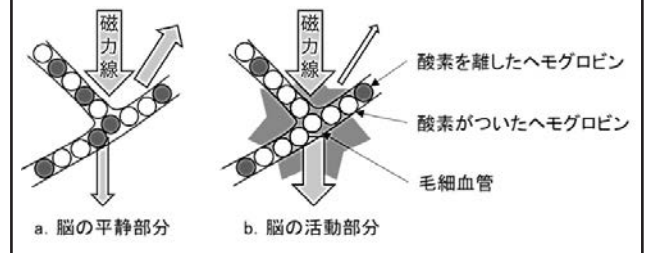
☆fMRI (Functional Magnetic Resonance Imaging: 機能的磁気共鳴画像法) のしくみ

fMRIはMRIの情報を取る時に血液の状態を同時に検知して、脳のどの部分の血液の状態が変化しているかを表示できるものです。血液の状態の変化が大きい部分が活発に活動しているととらえることができるので、脳のどの部分が活動しているかがわかります。

血液の状態の変化は磁氣的に検知します。検知には血液中のヘモグロビンという酸素を運ぶ成分の磁氣的特性を利用しています。ヘモグロビン中には磁氣的特性を持つ鉄イオンを含んでいます。この鉄イオンがあることで酸素がついたり離れた

りすることができ、酸素を運ぶことができます。このヘモグロビンの磁氣的な特性は酸素がついている時と離れている時で変化します。酸素がついているときは磁気を通すのですが、酸素を離すと磁気をほぼ通さなくなります。そのため、酸素がついたヘモグロビンが多い部分を通して出てくる磁気の強さが強くなります。脳の中で活発に活動している部分では多くの酸素が必要なため酸素がついた血液が集まってきます(図3. b)。そのため、その部分を通る磁気が強くなります。つまり、脳の活動している部分を通る磁気が他の部分より強くなります。こうして、電磁波の情報と磁気的情報を同時に取ることで断面と活発に活動している部分が同時に表示できます。このことから、刺激によって脳のどの部分が働くかがわかります。fMRIは脳科学の研究に多く使われている技術ですが、今後は様々な治療に応用されることが期待されます。

図3. 脳の平静部分と活動部分の比較

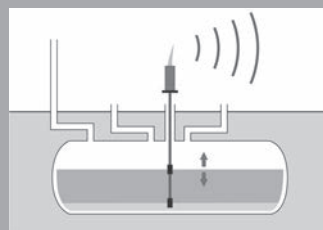


参考文献

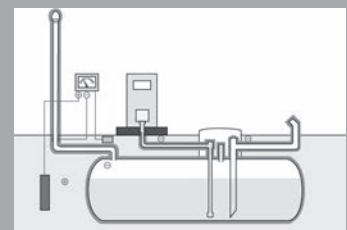
藤本晃司、花川隆 磁気共鳴画像法 脳科学辞典
<https://bsd.neuroinf.jp/wiki/磁気共鳴画像法>
 林卓也、麻生俊彦、藤本晃司、花川隆 機能的磁気共鳴画像法 脳科学辞典
<https://bsd.neuroinf.jp/wiki/機能的磁気共鳴画像法>

40年以上経過した
 地下タンクの
 老朽化対策は
 弊社へご用命ください。

タンクの漏えいを常時監視!
 高精度液面計



営業を続けながら施工可能!
 電気防食工事



TEL 072-968-2211

info@nssk.co.jp
 Web https://nssk.co.jp

大阪本社 〒578-0911 大阪府東大阪市中新開2丁目11-1
 TEL.072-968-2211 FAX.072-968-3900
 東京営業所 〒152-0003 東京都目黒区碑文谷2丁目21-6
 TEL.03-5721-4789 FAX.03-5721-4787

日本スタンドサービス株式会社

東日本大震災における 福島第一原発事故対応を顧みて⑬ 一見えない敵との闘いー

(株)危機対応人材育成研究所 代表取締役所長
元東京消防庁警防部長
Safety Life Creator
佐藤 康雄

建白書の提示

東京消防庁では、東日本大震災への対応が長期化する事を予測し、10名の副本部長(部長)が2名ずつ、ローテーションを組んで24時間体制で作戦室に詰めることにしました。3月15日の昼、私は着替えをするために公舎に戻りました。

部隊が原発の燃料棒に充水する作戦を検討する一方で、頭の中では「無人放水システム」をどう構築するかを同時に考えていました。一刻も早く無人で放水するシステムを提案しないと、東京消防庁に出場要請がくることは目に見えていました。死地に隊員を赴かせる活動です。出場してどうするという検討と共に、行かなくても良いシステムを構築する検討も喫緊の課題でした。

公舎に戻ってすぐ、無人で大量の水を原子炉建屋の燃料棒貯蔵プールに放水する方法が閃きました。その概略は、被災した送電線のうち使える電線を整備して、これを原発敷地外からの給電線とし、電動モーター駆動の送水ポンプを設置します。これにより、遠隔操作で、原子炉や燃料棒貯蔵プールへの冷却水の充水を行う方法です。

この方法のメリットは3点あります。一つは水中ポンプで海水を圧送するので、給水のための真空を作る困難な作業が省けること。二つめは電力なのでガソリンを補給する人的作業を省いて連続的に作動できること。三つめはスイッチ一つで、被ばくしない遠方からその起動、停止をコントロールできることです。

この「福島原発対応への一考察」という建白書を殴り書きし、清書する間も惜しんで総務省消防庁の国民保護部長に指揮車を飛ばして届けました。翌16日の朝、消防庁から電話が入り、「提案されたシステムは時間がかかりますが、送電線を使うアイデア

はすぐに使えます。経費見積もり他細部について教えてもらいたい。」との連絡が入りました。さらに消防庁からのファックスで、東京電力が「炉心冷却装置の復旧へ、新送電線着工」という報道を出したという情報もいただきました。また後刻、三菱地所が超高層ビルに設置する予定の大口径の屋内消火栓用電動ポンプの提供を打診され、了解していたと伺いました。設置こそ間に合いませんでしたが、必死で準備していただいていたのです。つくづく、災害対応は時間との勝負だと思います。

プロジェクトの発足と事前の検証・訓練

3月17日になると、9時過ぎに陸上自衛隊のヘリコプターが3号機に水を投下し、19時頃には警視庁の機動隊が高圧放水車で4トンの水を放水してくれました。残念ながら、放水量は少なく連続的に有効な注水をすることはできませんでした。放水の専門家である消防に充水の依頼が来るのも時間の問題と思われました。

警防本部の指揮隊長が中心となって作成していた燃料棒冷却作戦案は、16日には出来上がっていました。早急に実際の部隊で検証・訓練する必要があります。総監と相談し、警防部長である私もこの訓練に赴(おもむ)きました。

10時過ぎ、東京に残る3隊のハイパーレスキュー隊に、足立新田にある第六消防方面本部ハイパーレスキュー隊基地に集合する命令を発しました。12時から、集まった全ハイパーレスキュー隊長と共に、作戦を検討し、近くの荒川河川敷で実際の放水訓練も検証しました。

この時は、まだ出場が決まっていた訳ではありませんが、その直後の出場要請を考えるとギリギリのタイミングでの検証訓練でした。部隊を率いた私自身もそうですが、作戦終了後に部下隊員から「訓練していて良かった。」という声をきいて、作戦立案とその検証訓練が間に合ったのは本当に幸運だったと感じます。危機対応に即応力が求められる所以です。

(次号に続く)

お詫びと訂正

3月号に掲載いたしました佐藤様の原稿の中で「スーパーポンプ」となっておりましたが「スーパーポンパー」の誤りでした訂正してお詫びいたします。

防爆冷温機器の Daido



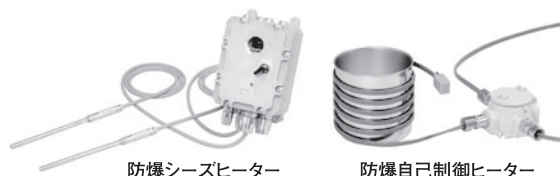
防爆スポットクーラー
防爆冷凍冷蔵庫
DGFシリーズ(150ℓ～)

◆防爆スポットクーラー◆

第1類、第2類危険箇所での使用が可能なスポットクーラーです。夏季の危険場所での熱中症対策や高温の労働環境改善に。

◆防爆冷凍冷蔵庫◆

危険物倉庫内の第4類危険物の低温保管、また反応活性を抑え冷暗保管が必要な引火性試薬の保管に施錠機能付防爆冷蔵庫。



防爆シースヒーター

防爆自己制御ヒーター

- 危険場所での凍結防止、反応容器の熱源に防爆シースヒーター。
- 低温で固化する引火性薬品の安全な融解や引火性のある塗料・接着剤の粘度安定化に防爆自己制御ヒーター。



株式会社 大同工業所

大阪府東大阪市楠根1丁目6番45号
TEL 06-6746-7141 FAX 06-6746-7195
http://www.daido-ind.co.jp

防爆電気機器を安全に設置、運用、保守頂くために、(一社)日本電気制御機器工業会が推奨するSBA-Ex(防爆電気機器安全資格)等の防爆専門知識を保有・活用されることをお勧めします。

爺(じじ)放談⑤

「賢人たちの世」

ジャーナリスト 藤井 英一

椎名悦三郎、灘尾弘吉、前尾繁三郎

4月から新年度がスタート。6月に「参院選」が公示され、7月に投開票が有力。124の改選議席を巡り選挙戦が始まる。選挙に走る政治家らを見る度に、城山三郎著「賢人たちの世」(1994年、文春文庫)を思い起こす。昭和40年(1965年)代から昭和50年(1975年)代にかけ、理想の政治を追い求めた“自民党3賢人”を描いた。▽椎名悦三郎(1898-1979年・岩手県出身)▽前尾繁三郎(1905-1981年・京都府出身)▽灘尾弘吉(1899-1994年・広島県出身)の三氏である。

1970年安保の賛否や2度にわたる石油危機、各地で表面化した公害で揺れた日本社会。その波間で3人が見せた政治姿勢が、同著の主題。「政治家の矜持(きょうじ)と節度」▽「大言壮語やおもねりゼロ」▽「ポストを求めず、むしろ断る」▽「自分が自分でなくなってしまうことは、やらない」。3賢人のエピソードに、私は清新な風を感じる。

椎名裁定と三木おろし

3人とも官僚出身だが、「岸(信介)一佐藤(栄作)」という流れからは距離を置き、人事による操作や寝業師的工作は苦手。能弁でなく、自分を吹聴することもない。

副総裁の椎名が注目を浴びたのは、金脈で辞任した田中角栄首相の後任に、党の体質改善を期待して三木武夫を指名した「椎名裁定」(1974年12月1日)。だが、椎名に誓った党改革を三木が着手しなかった。1976年2月にロッキード事件が発覚。田中糾弾で政権維持を図る三木に、福田赳夫、大平正芳ら実力者が退陣要求。灘尾党総務会長の仲介で三木首相と椎名副総裁の会談も実現したが、最終的には椎名も灘尾も三木を見限った。7月27日の田中前首相逮捕を経て12月5日投開票の衆院選。自民は2

49議席しか取れず、三木は退陣。自民は福田政権を発足させた。

「勉強する党」「勉強する議員」に

この時、前尾は衆院議長を辞任した。在任3年8カ月。野党とも正面から向き合おうと、党籍離脱していた。辞任後インタビューで「与党がやりすぎではない。多党化、伯仲けっこうじゃないですか。ファッションの防波堤になる」と懐深い。「復党した前尾は『派が太って、党が痩せる』ことを心配する。前尾がスタートさせた国民協会への政治資金の一本化と財務委員会による公平な配分は、金権の中から派閥を救い上げて『純化』する、つまり派閥を勉強集団にとどめようという狙いであった」。そしてそのことを「灘尾は無派閥のまま、勉強会を続ける形で実践してきている」。3賢人に共通のキーワードが「勉強する党」であり「勉強する議員」。その3人がこの年の暮れ、相次いで役職を手放した。

1979年2月、今度は灘尾が衆院議長に就任。やはり党籍離脱。副議長は社会党の闘士、岡田春夫。「立場は大ちがいがいけど、向こうさんもちゃんとやってくれたし、こちらが頭を使うことは一切なかった」。一徹で筋を通す2人。1年5カ月の名コンビだったという。

椎名仙人、前尾学者、灘尾詩人

大臣や党役員を務め、首相候補にも祭り上げられた3賢人。だが、ともに自らの欲を断つことができる人間だった。その3人が集い、月に一度話をする。「何を語り合っているのか」。まわりの政治家は大いに気にしたが、取り囲む記者に3人は「バカ話さ」と、多くを語らない。そもそもマスコミ受けしようという気はさらさらないのである。われわれはたいした人間ではなく、たいした話をしたわけでもない煙に巻く。

あとがきで城山は「政治屋ではなく、政治家だった3人。椎名には仙人、前尾には学者、灘尾には詩人または宗教家の趣きがある。政治家としての筋を通すことで、そうした風格ある存在となり得たのもあろう」と書き残している。

政治屋が跋扈(ばっこ)する現実政治への怒りが、城山の野心作を生む原動力になったに違いないと、私は思う。



設計 製作 販売

タンクトレーラー・タンクローリー・タンクコンテナ・ポータブルタンク

特殊液体輸送の信頼できるパートナー

TONAN 東南興産株式会社

本社 〒552-0021 大阪市港区築港4丁目1-1 辰巳商会ビル7F TEL 06-6576-1901 FAX 06-6576-1950

特装部 〒554-0052 大阪市此花区常吉2丁目10-39

TEL 06-6463-0005 FAX 06-6466-1316

<http://www.tonan-kosan.co.jp>



知恵と剣捌きに興味のある人向き

『今昔ばけもの奇譚』

峰守ひろかず (ポプラ文庫)

歴史時代小説の書き手は題材選びに苦勞しているという。出版社の編集者も新たな素材を模索して、新しい人物を発掘するために古い文典を渉獵しているようだ。

そんな中で、面白い人物2名を見いだしたのが本作である。

時は平安時代末期。一人目は陰陽師として有名な安倍晴明から5代目の子孫安部泰親。もう一人は酒吞童子を倒した豪傑源頼光から5代目の子孫源頼政である。

安部泰親はまだ安部の本家を継ぐ前の書物を読みあさる勉学の徒で、宇治平等院の一隅で過ごしている。源頼政は時の関白藤原忠通から、宇治に住む前関白藤原忠実の元で治安維持を命ぜられる。

本作は5つの話で構成されている。

第1話「人魚を食った橋姫」では、源頼政が安部泰親と出会い、奇妙な外術師で白拍子橋姫こと玉藻の人を騙すカラクリを泰親が鮮やかに解き明かす。

第2話「鶴の啼く夜」では、朝廷に反抗し敗れ去った者が宇治の町を混乱に陥れたが、人々は魔物の仕業と恐れていた。その実体を暴き成敗したのは、泰親の推理と頼政の剣捌きであった。

しかし、ここで朝廷に反感を持つ者の仕業となれば世情を不安にさせるとの二人の配慮で、魔物はそのまま化け物として処理をした。そのため、鶴と呼ばれた妖怪を退治した頼政は先祖の頼光と並ぶ評判をとった。

第4話「妖狐玉藻前」

では、窮地に陥った玉藻を救うため、泰親は玉藻を妖狐だと決めつけ、処刑では死なず、狐祓いの儀式によってのみ退治できると主張した。頼政の協力を得て、狐が夜空に飛び去る儀式を貴人たちの面前で行った。狐が出たという記憶だけを人々に刷り込む大芝居である。そのことで、九尾の狐を退治した泰親は先祖の安倍晴明と並び賞された。



第5話「鬼の王の首」では、平等院宝蔵にある秘宝「大嶽丸の首」の奪取を企てる一味を、泰親は月食の夜を巧みに利用して、頼政の剣捌きにより捕縛したが、関白藤原忠通が手勢を引き連れ首魁を弓で射殺した。驚く二人に「国の宝に手を掛けた悪人を討つのは当然のこと」と最高権力者は政治家の非情さを見せつけた。

様々な事件を通して、二人は成長した。内向的で書物だけから知識を得ようとする泰親は、頼政に相談されて外の世界に目を向ける機会を得、玉藻からは知識に加え知恵を生かす経験を得た。

一方、和歌を愛する心優しい頼政は、泰親の人助けという大仕掛けの演出に卓越した武技を発揮するなど武人の心を育てた。

その後の二人の生き様は次の通りである。泰親は安部家と陰陽道の立て直しに大きく貢献し、頼政は平家全盛期にあって源氏の武将として最高位につき、かつ歌人として貴族民衆の区別なく慕われた。若き日に、友情を育み、共に成長していく姿は爽やかで、玉藻という世間智に長けた存在が彩りを添えるなど、楽しめる作品だった。

(愚痴庵)

都市との共存 — 正確 安全 確実 —

危険物設備なら信頼の技研。

危険物タンクの漏洩検査

〈平成16年4月1日法改正対応〉

- 危険物設備の設計・施工
- 発電設備(非常用)燃料タンクの製造・販売
- 危険物タンクまわりの付属機器の販売

危険物設備の安全をトータルにリードする

株式会社 技研

〒663-8113 兵庫県西宮市甲子園口2-24-12 TEL.0798-65-5100 (代表)

GIKEN